下関の港と海の情報誌

しものせき Port News

2018 Summer



長州出島に初寄港した「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」平成30年4月20日

下関港湾事務所に関する主な出来事や話題をお届けします。

工事の進捗状況

長州出島の係留施設延伸が完成

平成28年から行ってきた長州出島の係留施設の延伸工事が平成30年3月に完成しました。本工事は、 クルーズ船の大型化に対応するため、既存岸壁を延伸することで、世界最大級のクルーズ船の係留を 可能とするものです。

平成29年9月ケーソン据付後、ケーソン上部に係船柱、防舷材を設置し、大型船が接岸・係留できる 係留施設を整備しました。







※係船柱:船と岸壁をロープで繋ぐための鉄製の柱、係留時の船の固定に使います。

※防舷材:船や岸壁への損傷を防ぐために取り付けるゴム製のクッション

※ケーソン:係留施設の本体となる鉄筋コンクリートの箱のこと(高さ14m、幅約17m、奥行き約5m、重さ約890トン)

完成した係留施設を初利用 ~クルーズ船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」が初寄港~

平成30年4月20日、長州出島にロイヤル・カリビアン・インターナショナルが運航するクルーズ船「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」総トン数168,666トンが県内初寄港しました。今回入港したクルーズ船は全長347mもあり、これまで長州出島に入港した船舶の中で最も大きい船です。

初寄港にあわせ、係留施設延伸工事完成報告会及び初寄港歓迎式典が行われました。歓迎式典では、前田下関市長から船長へ記念品を贈呈されました。

約4,900人もの乗客は、大型バス114台に分かれ、下関市内の赤間神宮や唐戸市場、門司港レトロなどを訪れ、夕刻には岸壁沿いで平家踊りや地元物産品の購入など最後まで下関を満喫して、出発地の上海へ向けて出港しました。



クァンタム・オブ・ザ・シーズ寄港の様子







完成報告会の様子

初寄港式典の様子

平家踊りの様子

クルーズ

今年初寄港の大型クルーズ船

平成30年3月に世界最大級のクルーズ船受入が可能となる係留施設の整備が完了し、4月より大型クルーズ船の受入が可能となったことにより、今年大型クルーズ船が下関港に相次いで初寄港します。また、10万トンを超える大型船の入港の割合も昨年と比べ増加しています。



船名:クァンタム・オブ・ザ・シーズ H30.4.20初寄港総トン数:168,666トン 全長:347.08m 型幅:41.4m

喫水:8.82m 総乗客定員:4,905名



船名:オベーション・オブ・ザ・シーズ H30.5.22初寄港 総トン数:168,666トン 全長:348.00m 型幅:41.2m 喫水:8.82m 総乗客定員:4.905名



船名:コスタ・セレーナ H30.5.27初寄港

総トン数:114,261トン 全長:289.59m 型幅:35.5m

喫水:8.30m 総乗客定員:3,780名



船名: MSCスプレンディダ H30.6.1初寄港

総トン数:137.936トン 全長:333.33m 型幅:37.92m

喫水:8.68m 総乗客定員:3,929名

平成30年クルーズ船寄港予定

下関市港湾局HPより平成30年5月16日時点

船名	総トン数(トン)	総乗客定員(人)	入港場所	入港予定日						
クァンタム・オブ・ザ・シーズ	168,666	4,905	長州出島	4/20	5/6	6/30	8/14	9/8	9/29	10/13
オベーション・オブ・ザ・シーズ	168,666	4,905	長州出島	5/22	6/19	6/23	7/28	9/4	9/24	10/5
MSC スプレンディダ	137,936	3,929	長州出島	6/1	7/7	8/28	9/2	9/14	11/9	
コスタ・セレーナ	114,261	3,780	長州出島	5/27	6/5	7/31	9/30	10/14	11/11	
コスタ・フォーチュナ	102,669	3,470	長州出島	3/24	7/22	7/27	9/1	9/16		
コスタ・アトランチカ	85,619	2,680	長州出島	11/24						
スカイシー・ゴールデン・エラ	72,458	2,110	長州出島	2/20						
ぱしふいつくびいなす	26,594	620	あるかぽーと	8/13	9/21	9/23				
グローリー・シー	24,782	1,300	第1突堤	6/2	6/11					
チャイニーズ・タイシャン	24,427	927	第1突堤	4/11	10/11					
につぽん丸	22,472	524	第2突堤	8/13						
カレドニアン・スカイ	4,200	114	20号岸壁	4/5	5/17	6/22				

クルーズ船の大きさは?身近なものと比較してみました。

クァンタム・オス・ザ・シーズの長さは海峡ゆめタワーの約2.3倍、関門橋よりも高い!



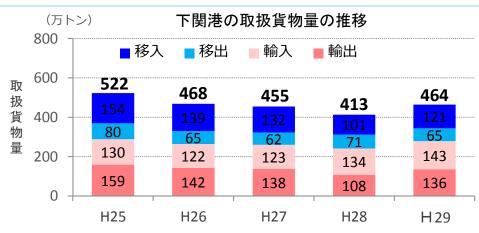
港湾物流

下関港の取扱貨物

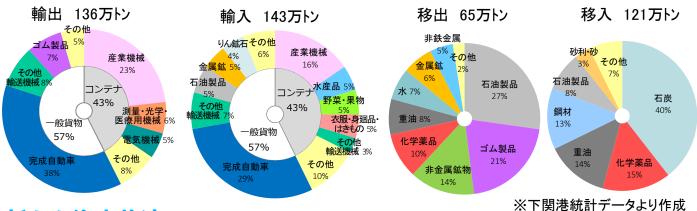
平成29年の下関港の貨物取扱量は、約464万トン。

輸出入において、コンテナ貨物は産業機械や測量・光学・医療用機械、電気機械、水産品、野菜・果物などが多く、一般貨物では完成自動車やその他輸送機械、石油製品、ゴム製品などが多い。

「移出は、石油製品やゴム製品 が多く、移入は石炭や化学薬品 が多い。



下関港の取扱貨物の品種別割合(平成29年) ※下関港統計データより作成



新たな海上物流

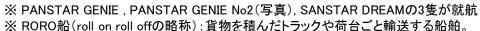
長州出島において、平成30年4月から、韓国の釜山・馬山、中国の石島を結ぶRORO航路(週3便)が新たに就航しました。これまで就航していたコンテナ船を含め定期航路が、長州出島で週4便、下関港全体で週13便となり、益々、下関港の利便性向上が見込まれます。



新たに就航したRORO船



荷役の様子





新規航路図



国土交通省 九州地方整備局 **下関港湾事務所**

〒750-0066 山口県下関市東大和町2丁目29-1 TEL(083)266-3291 FAX(083)261-1123 HPアドレス http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/shimonoseki/

「海と港の総合窓口」 全国共通フリーダイヤル 安付時間:9:30~12:00と13:00~17:00(土:日・祝を除く)

ご意見・ご感想をお聞かせください。

